

# iMac Intel 21.5インチEMC 2308 HDDドライブの

交換

iMac Intel 21.5インチのHDDドライブを交換します。...

作成者: Andrew Bookholt



# はじめに

iMac Intel 21.5インチのHDDドライブを交換します。

このガイドではiMacのHDDドライブをSSDにアップグレードするための手順です。SSDの温度セン サーを導入する方法も併記していますから、Macのファンが正しいスピードで作動するでしょう。

iMacの作業を開始する前にコンピューターの電源を向いて、電源ボタンを10秒間長押しして、電気供給のコンデンサを放電します。

警告:電源の裏側にあるコンデンサのリード線や露出したはんだ部分に接触しないでください。

<b>チッール</b> :	📩 部品:
<ul> <li>#1 プラスネジ用ドライバー (1)</li> <li>高荷重用吸盤カップ(2個セット) (1)</li> <li>スパッジャー (1)</li> <li>T10 トルクスドライバー (1)</li> <li>T8トルクスネジ用ドライバー (1)</li> </ul>	<ul> <li>iMac Intel 21.5" and 27" Late 2009-Mid 2010 SSD Upgrade Kit (1)</li> <li>ユニバーサルドライブアダプター (1)</li> <li>1 TB SATA デスクトップハードドライブ (1)</li> <li>2 TB SATA Desktop Hard Drive (1)</li> <li>3 TB SATA Desktop Hard Drive (1)</li> <li>4 TB 3.5インチ ハードドライブ (1)</li> <li>2 TB SSD Hybrid 3.5インチ ハードドライブ (1)</li> <li>1 TB SSD Hybrid 3.5インチハードドライブ (1)</li> <li>4 TB SSD Hybrid 3.5″ Hard Drive (1)</li> <li>iMac Intel 21.5" and 27" (Late 2009-Mid 2010) SSD Temperature Sensor (1)</li> </ul>

#### 手順1-ガラスパネル



- (i) 作業を始める前に、iMacの電源を切り、画像のように本体を倒して、柔らかい表面上に載せてく ださい。
- ガラスパネルの上部コーナーの2箇所に吸盤カップを取り付けます。
- iFixitが販売している吸盤カップを取り付けるには、まず吸盤カップの持ち手ハンドルをガラスパネルの表面に対して水平になるように上げてください。ガラスに吸盤カップを軽く装着して、もう一方のハンドルも平行になるように上げてください。
- 吸盤カップがうまく装着しない場合は、ガラスパネルと吸盤カップを中性洗剤などで綺麗に拭き 取ってください。



- ゆっくりとガラスパネルをLCD表面に垂直になるように持ち上げて、スチール製のマウントピン
- ガラスパネルをiMacの底側端から引き抜き、丁寧に脇に置いてください。
- 承 再組み立ての際には、ガラスパネルの内側やLCD表面を綺麗に拭いてください。デバイスの電源 を入れると、ほこりや指紋が内部に閉じ込められ、視界が遮られてしまうことがあります。

# 手順3 — ディスプレイ



● アウターケースからディスプレイを固定している8 mm T10トルクスネジを8本外します。

#### (i) 最後の2枚の画像はディスプレイ両側の詳細です。



- アウターケースからディスプレイ上
   部端をわずかに持ち上げます。
- あまり高く持ち上げすぎないでくだ さい。ロジックボードとディスプレ イは数本のケーブルで繋がったまま です。

# 手順 5



- iMacの左上隅付近にあるLEDドライバボードのソケットから垂直の同期リボンケーブルを引き出します。



- LEDバックライト電源ケーブルをLEDドライバボードから接続を外すため、ディスプレイをアウ ターケースから外します。



- ロジックボード上のソケットから
   ディスプレイデーターケーブルコネ
   クタの接続を外すため、2つのコネ
   クタケーブルのアーム両側を掴みます。
- ディスプレイデータケーブルのコネ クタを、ロジックボードのソケット から引き抜きます。
- ▲ このケーブルは簡単にダメージが 入ってしまうため、ケーブルの接続 を外す時、再接続するときはご注意 ください。

#### 手順 8



- ロジックボード上のソケットから LCDサーマルセンサケーブルのコネ クタを外します。
- () 作業完了後に、ファンがフルスピー ドで回転している場合は、この接続 またはハードドライブのサーマルセ ンサーケーブルを点検してくださ い。



 iMacの上部端に向けて、ディスプレ イを丁寧に引き抜いてください。そ してアウターケースから持ち上げて 取り出します。作業中、ケーブルが 引っかかっていないか確認してくだ さい。

# 手順 10 — ハードドライブ



# ▲ サーマルセンサケーブルの接続を外す前に、ケーブルの装着方向をメモしておきましょう。ファンが全速力

で回転しないように、コネクタを現 在の向きとは逆に取り付けることが 非常に重要です。

- ハードドライブの側面からサーマル センサのコネクタを引き抜いて、取 り外します。
- 再組み立てをする際は、サーマルセ ンサーコネクタがSATAコネクタに 最も近いピンのセットに接続されて いるか確認してください。ファン が全速力で回転する場合は、コネク タの位置を逆にします。

# 手順 11



- ハードドライブからSATAデータケーブルのコネクタを引き抜いて、接続を外します。
- スパッジャーのフラットエンドを使って、ハードドライブからSATAパワーコネクタの接続を外し ます。



 アウターケースに上部ハードドライ ブブラケットを固定している9 mm T10トルクスネジを2本外します。

# 手順 13



 アウターケースからハードドライブ をわずかに回転させて、取り付けピ ンからiMacの上端に向けて持ち上げ ます。

## 手順 14 — ハードドライブ



- 上部ブラケットをハードドライブに 固定しているT8トルクスネジを2本 外します。
- ハードドライブから上部ブラケット
   を取り外します。

# 手順 15



● ハードドライブの反対側からT8トル クスピンを2本外します。



- ハードドライブの表面に貼られた
   EMIフォームを注意深く剥がします。

#### 手順 17 — SSD



(i) ハードドライブをSSDに交換する場合は次の手順から手順10まで作業を進めてください。

- 指でエンクロージャー正面プレートのラッチを押し下げます。ラッチを下げながら、プレートを ひねって取り外します。
- フロントプレートを外します。



- SSDを3.5インチ変換器に画像のように挿入します。
- しっかり刺さるまで入れてください。
- SSDコネクターは1つしか方向がありません。コネクターがささらない場合はSSDの向きを確認してください。

#### 手順 19



 エンクロージャーキットに付属の#1 プラスネジをオプションで取り付け て、エンクロージャーにSSDを固定 できます。



● SATA端子にセンサー付きのSATA電源を大きい方の端子に挿入します。
 (i) ケーブルの向きは単方向です。ささらない場合は挿入しなおしてください。

#### 手順 21



- 温度センサーボードの接着剤の裏側をはがします。
- 温度センサーボードを、SSDの表面の露出した金属部分の、SATAコネクタのできるだけ近くに接 着します。
- 邪魔にならないように、余分な温度センサーのワイヤーを折りたたみます。



- エンクロージャーの側面の古いハー
   ドドライブからマウンタピンを挿入します。
- マウンタの穴にはネジが付いていない場合があるため、取り付けピンをそれらにねじ込むには、追加の作業が必要になる場合があります。時間をかけてゆっくりとねじ込み、まっすぐ入るようにします。

# 手順 23



● 古いハードドライブから取り外したマウンティングブラケットをエンクロージャーに取り付けます。



- iMacのSATA電源ケーブルを新しい温度対応SATA電源ケーブルに接続します。
- 他のコンポーネントと干渉しない場所にSATAケーブルを配線します。

#### 手順 25



● iMacのSATAデータケーブルをエンクロージャーのSATAデータコネクタに接続します。



- ロジックボードのHD TMPもしくはHDD TEMPに温度センサのケーブルを差し込みます。
- 以前の温度ケーブルがまだボードに接続されている場合は、取り外します。もう必要ありません。
- 温度センサーの2線式赤黒ケーブルを、HD TMPまたはHDD TEMPというラベルの付いたマザー ボードのプラグに接続します。
  - (i) コネクタは、一方向にのみ適合するようにツメがあります。 コネクタがソケットに適合してい ないように見える場合は、コネクタを裏返して再試行してください。
- 余分なワイヤーを他の部品に干渉しないようにします。

デバイスを再組み立てする際は、これらの説明を逆の順番行ってください。